



2019年度

CICEインターン募集説明会

2019年4月

教育開発国際協力研究センター(CICE)

目次

1. 通常業務
2. プロジェクト業務
3. HU-USM研究コロキウム
4. インターンを通して期待できること
5. 応募に関して

1. 通常業務

週に1回程度、CICEの業務補佐や教授の研究のお手伝いをする。

業務

- 客員教授向けの案内紙作成
- 文献検索、コピー
- 教授の研究データの入力
- 再生紙の分類分け
- ゴミ捨て
- 会議等の準備

社会人基礎力

- コピー機の使用法
- 文献の探し方
- 国際協力という分野の研究の概観の理解
- コミュニケーション力

2. プロジェクト業務

- A) 国際会議、学会、研修等の運営補佐
 - a. UNESCO IICBA 研修(アフリカから30名来日、7月25日～8月8日、広島・東京)
 - b. JICA研修(10月下旬～11月上旬、広島・東京)
 - c. JEF for SDGs(2月、東京)

- B) 外国人客員教授の補助

A)国際会議、学会、研修等の運営補佐

- ▶ 会場設営
- ▶ 写真撮影
- ▶ マイク回し
- ▶ プログラム作成等の事前準備
- ▶ 受付・案内

a) UNESCO IICBA 研修



c) JICA研修



d) JEF for SDGs(国際教育協力 日本フォーラム)



B) 外国人客員教授の補助

- 生活上の補助
- 観光アテンド

とある1日...

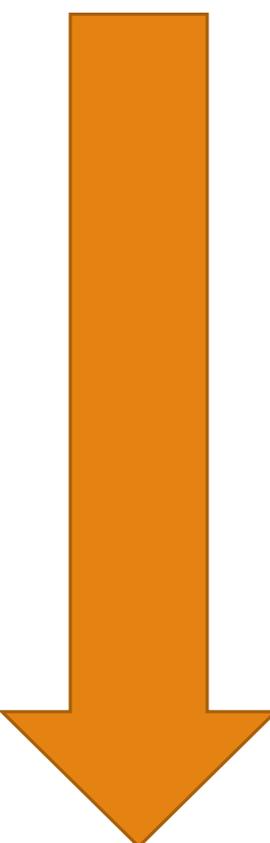
- 10:00 - 西条駅集合
- 10:50 - 広島市内到着
- 11:20 - ヤマダ電気で買い物
- 12:15 - 昼食
- 14:00 - 河合塾見学
- 16:20 - 西条駅到着、解散



3. HU-USM 学生研究コロキウム



HU-USM 研究コロキウムの流れ



5月：メンバー初顔合わせ

7月～9月：個人のテーマ設定、プレゼン資料1st draft、役割分担

10月：相談会の実施、発表準備

11月：全体リハーサル

発表準備と同時進行で、USMと調整しながら、プログラム、フィールドワークの内容を決定。

12月第1週or2週：学生研究コロキウム
～1月中旬 報告書作成

テーマの設定

- 夏休み中に、上級生・院生がサポートしつつ、テーマを考えて、プレゼン資料の1st draft作成

2018年度広大生のテーマ一覧

- The Recommendation of Philosophical Education in High School
- Education of Foreign Residents in Japan
- Trend of Inbound Tourism in Hiroshima -Case Study of Miyajima
- Analysis of Valid Transport Project Evaluation for Realizing Equitable Society
- Chinese Airports Operating Efficiency with the DEA
- ICT Education in Japan and Korea - Current Situation
- How to Increase Children's Positive Behavior— Let's Solve Children's Problem Behavior with Applied Behavior Analysis
- How to Evaluate Educational Impact— From the Perspective of Statistical Analysis for Policy Development: A Case Study of Estimation of Scholarship Program Return in Laos -A Case Study of Estimation of Scholarship Program Return in Laos -
- Analysis of Different Grammar – Double Comparative –
- Vulnerability of Trafficking in Persons in India – Case Study of Tea Gardens -

発表準備

- 各自の研究テーマをみんなにわかりやすくプレゼンできるように。
- 相談会を実施し、学生同士でプレゼンの質を高めていく。
- リハーサルの実施



コロキウムの企画・準備

プログラム(例)

12月

1日: 広大到着

2日: 開会式 広大発表

3日: USM 発表、交流イベント

4日: フィールドワーク

5日: フィールドワーク

6日: 閉会式

7日: 出発

両大学の希望を聞きつつ過去の事例を参考に、学生が主体となつて、

- プログラムの決定、
- 出し物決め、練習
- お土産準備
- フィールドワークの行先決め



発表

交流イベント・フィールドワーク



マレーシアでの生活

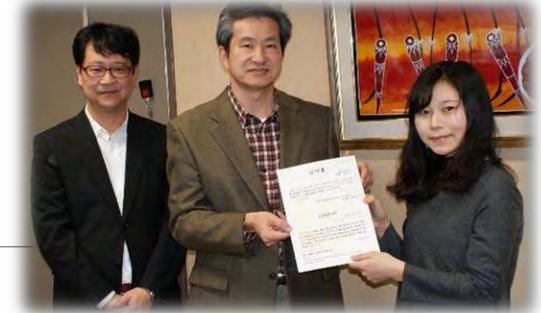


報告会作成 学内向け報告会

～1月下旬



修了式



4. インターンを通して期待できること

- コミュニケーション能力の向上
- 社会人基礎能力
- 研究テーマを英語で発表・討議するコロキウムを企画することで、国際的な舞台での企画力・実践力も培います
- その他

5. 応募するにあたって

- 今年度の学生研究コロキウムは広島で、12月に一週間の日程で開催されます。この時間を確保できること。(授業を一週休んでいただきます〔欠席願いを発行します])
 - ◆12月第1週、第2週で調整中。変更になる場合もあります。
- 通常業務は、広島大学と雇用契約を結び非常勤職員として勤務する形になります。そのことに問題がないこと。

応募方法

以下のページにアクセスして、応募フォームをIDECのR607Cまでに提出する。(要ログイン)

応募フォーム:

<https://docs.google.com/document/d/1qjmjVs3yK5x4SMVOM3K7xsZcXX-QbdjUfvshBb4BX6I/edit>

インターン募集ページ: <http://home.hiroshima-u.ac.jp/cice/?p=6343>

順次選考しますので、説明会終了後速やかに提出して下さい。

最終締め切り: 5月17日(金) 17:00

その他: 採用された場合は、5月28日(火) 18:10~19:00にオリエンテーションを行う予定です。

過去2年間の報告書: <https://goo.gl/UJoXaM> (再度別URLにアップロード)

質問等あれば、崔善境<skchoi@hiroshima-u.ac.jp>まで。